



わかば

2021. 7. 17

(令和3年) 第21-08号

文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

学校運営に関するお問合せ先：pjs@shokookai.org

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～

TOKYO オリンピック

校長 保谷 力

さまざまな思いを抱きながら、今年23日より東京オリンピックが開催されます。思い起こせば10年前、あの未曾有の出来事、東日本太平洋沖地震が起きました。地震に加え、何よりも地元の方々を苦しめたのが原発事故による放射線漏れの被害でした。日本中が悲しみの底に沈みました。あれから10年、今年の3月25日に福島県ナショナル・トレーニングセンターを出発した聖火リレーは、復興の歩みを進める被災地をはじめとする全国各地を巡り、ついに東京に入りました。

このオリンピックについては、世界的なコロナの大流行に阻まれ、大会日程、運営方法について幾多の紆余曲折がありました。しかし、大会の開催が決まった今は、「おもてなし」の精神を忘れず、世界各国より参加するアスリートたちを心より歓迎したいと思いません。願わくば東京都の感染対策が万全に進み、大きな混乱が生じない中で、お互いの優れた技術を競い合うことができればと思います。

さて、次世代に残すべき「レガシー」としてのオリンピック自国開催です。私にとっては2度目となる東京オリンピックです。

1964年の東京オリンピックを見て、まだ小さい子供ながら焚火の小枝を片手に、聖火リレーの真似をしたものでした。子供にとってのオリンピック大会は、大人以上に影響を受ける一大イベントです。こうした経験が生かされ、将来オリンピック選手としての道へ進む子供たちもいるのではないのでしょうか。64年のオリンピックは、戦後の世界に日本の復興・復旧を示す大切な大会でした。あれから50年余りの年月が経ち、日本は他に類のない経済成長を果たしました。現在では、ここオレゴンのように多くの日本人が世界中で活躍するだけでなく、野球の大谷選手やゴルフの松山選手など、日本を代表するプレイヤーも大勢世界進出を果たしています。

オリンピックは世界平和の祭典、国際社会をつなぐ心の懸け橋です。今、英語の勉強と日本の国・算の学習の狭間で大変な思いをしている日本人学校の子供たちにとっても、これからの国際社会を生きる上での大切なイベントであると考えます。

ポートランド日本人学校は、今日の授業をもって3週間の夏休みに入ります。

子供たちにとって一生に一度の『東京オリンピック』となるかも知れません。ご家族それぞれの思いを胸に、みんなで応援したいものです。

中2は、短い文章を作り、グループでその文章を共有し、短歌を作りました。3グループあり、グループ1は運動会、グループ2は独立記念日の休日について、グループ3は夏の暑さについてです。



中学部 2年 短歌

文章：ポートランド日本人学校の運動会は、なぜか毎年紅組が勝ちます。来年は白組が勝てますように。

◇白組よ 来年こそは 勝つんだぞ！ いったい何年 負けているんだ！

太田 野乃

◇運動会 声援の中 風になり 白組連敗 今年も勝てる

吉田 理紗

◇運動会 今年も違う 白組は 初めて勝つよ 頑張れなさい

カナ マーク

◇汗いっぱい チームワークで 頑張る 紅組白組 どっちが勝つか

渡邊 そら

文章：独立記念日で久々に髪を切った。その翌日外で遊んで首を日焼けした。

◇久々に 髪を切って 外に出た 見事日焼け 首赤く痛む

神田 宏平

◇久々に ジュライフォースで 髪を切る さわやか気分 みんなと遊ぶ

江里口 壮太

◇髪を切り 心機一転 さっぱりだ 気持ち改め 頑張るぞ

田中 煌大

文章：立っただけで汗が出る。日陰に避難する。

◇日差しでの 暑さはやばい どうしよう 日陰で避難 のんびり寝よう

豊田 アンナ

◇暑い町 エアコン求ム 人々は 暑さに負ける 人が倒れる

森 悠一

◇太陽の 日差しの下は 汗が出る 日陰に避難 生き返ってる

山田 いなせ

中3では、季語があり、五七五の「定型」の形を取る「有季定型」、また季語がない俳句を「無季俳句」、自由な音律の俳句を「自由律俳句」であるということを学習しましたので、今回、子供たちが作る俳句は、季語のない俳句でも自由な音律でも良く、自分の今思うものを表現してみることに挑戦しました。

中学部3年 俳句



- ◇ 炎天下 勝利への道 球を蹴る 佐野落合 理温
- ◇ 夜のしじま 独立記念 心祝い 吉良 有未
- ◇ 軒下に ツバメが巣作り 賑やかだ 佐々木 ゆめ
- ◇ 熱帯夜 眠りたいけど 眠れない 石田 陸真
- ◇ 夏休み 宿題から 解放感 湯浅 紅
- ◇ 紫陽花が 燃える日差しに 首すくめ 安田 美結
- ◇ 冷蔵庫 今すぐ閉めろ 物腐る 後藤 璃菜
- ◇ 暑いジム 運動の後 氷水 ケース 舞里奈
- ◇ 夏の湖 空よりも濃い 水の青 廣田 瑛輔
- ◇ カレンダー 旅行日まで バツつける 川北 泰聖
- ◇ 読書する 夏の夜風の 心地よさ 柴田 ナタリー
- ◇ 見慣れた木 黄金のゆず ついていた 鈴木 柚陽
- ◇ 冬瓜(とうが)鍋 蓋開けあがる 湯気と声 近藤 愛
- ◇ じっとまつ いつかへるかな 砂時計 ドールズ 沙良